

令和3年度 第1回 大洗町社会福祉協議会指定通所介護事業所運営推進会議【書面による開催】
議事録

作成日 令和3年11月30日

事業所名	大洗町社会福祉協議会指定通所介護事業所
開催日時	令和3年 9月30日(木) 付けて送付
開催場所	【書面による開催】
参加者	利用者ご家族代表 1名 地域住民代表 2名 町役場職員 1名 知見を有するもの 1名 オブザーバー 1名
内容	《議題》 1. 年間プログラム実施報告 2. 利用状況報告 3. 地域との交流について ※資料を送付し意見書にて意見を聴取
会 議 録	
運営推進委員からの意見	
<u>利用者ご家族代表より</u> 今回の意見書拝見させて頂き大変意義ある交流会になりましたこと嬉しく思います。そして中身に当施設でもまねしたくなる様なアイデアがありましたこと社協様の熱意あるお話が参考になったことと存じます。これからもよろしくお願い致します。	
事務局より ご意見ありがとうございます。 本資料にてご報告させて頂いた「安心して在宅で介護ができる講座」ですが、当デイサービスを利用されているご利用者のご家族の方々も数名ご参加頂くことができました。在宅で介護する中でご苦労されていることを参加者の皆さまと思ひ思ひに語られている姿を拝見し、皆さまにとって有意義な時間になったのではないかと感じております。今後も在宅介護をされているご家族の支えになれるような交流の場を設けていけたらと考えております。	
<u>地域住民代表より</u> 今まで家に籠もりがちだった利用者さんもこれからは施設への参加を楽しみにして増えることでしょう。賑やかな時間を過ごすことで気分転換にもなり外出することが楽しくなるのではと思います。職員の方々には当然のような手指の消毒やマスク着用を守り利用者さんが楽しく活動できる場であってほしいと思います。	
事務局より ご意見ありがとうございました。 利用者様に楽しんで参加して頂けるイベント等を企画し実施していければと思います。 今後も職員一同、手指消毒やマスクの着用の徹底を行っていきます。	
<u>地域住民代表より</u> 職員の皆様方には、コロナ禍において、大きな負担を強いられており、特に利用者様の健康を考えた体操や物作り、準備も大変な中、安全で楽しい行事を考案され本当に素晴らしいと思います利用者様も職員の方々もお互いを思いやって心身共に健康でいてほしいと思います。	
事務局より	

ご意見ありがとうございます。

以前のような音楽療法・買い物支援・外食支援等が実施できない状況ではありますが、状況を見ながら、少しずつ再開して行ければと思います。利用者様にとってデイサービスに通うことが楽しみの一つであり続けられるよう取り組んでいきたいと思います。

町役場職員より

令和2年度当初の登録者数から右肩下がりであるがこの要因は自然なのか。

令和2年度2月の事業所閉鎖以降利用者数の回復が鈍い。この要因として考えられることは。

過剰な斡旋は保険者として看過できませんが、高齢者数や現役世代数を考えると需要が減っているとは考えにくい。コロナ禍による外出控え、介護控えがあるとすれば今後重症化傾向が表れてくるであろうことから現状維持できるよう新規利用者への周知等に力を入れてはいかかがか。(高齢者相談センター・ケアマネとの連携)よく知らない施設に突然行けと言われても誰だってイヤだと思わずです。

事務局より

ご意見ありがとうございます。

利用者数の減少に関しましては、施設へ入所された方、お亡くなりになられた方など自然減が理由の一つにあげられますが、感染症予防における利用控え等により9名が長期に休まれたための減となっております。町内において急速的に感染症が拡大した4月下旬～6月以降は緩やかではありますが利用者数も伸びてきている状況にあります。

また、今年度7月通所介護事業所のパンフレットを刷新し、町包括支援センターをはじめ町内居宅介護支援事業所の5事業所へ配布致しました。新規の方が不安にならないよう、利用される前に随時見学や無料体験を受け入ができることも記入させて頂いております。

数ある施設の中から大洗町の高齢者の方々に選んで頂けるよう職員一同、努力して参ります。

知見を有するものより

資料は写真もありわかりやすく作られている。年度別の稼働状況もきちんとまとめられており営業戦略の参考になると思います。見える化が出来ている。

コロナ禍の中で細心の注意をはらってデイサービスの運営をされているのが十分伝わってきます。外出などが難しい状況の中、出来ることの制限でいかに利用者様に満足してもらうかをスタッフの皆さんが一丸となって取り組んでいって下さい。

事務局より

ご意見ありがとうございます。

コロナ禍の中で、今まで行ってきたイベントが中止せざるを得ない状況でした。感染症対策をおこないながら、利用者様の要望に少しでも多く応えられるよう取り組んで行きたいと思います。

オブザーバーより

高齢者等のニーズの多様化・複雑化がある中、従事者の方々には感染症対策を講じながら安心、安全な介護サービスの提供をいただきありがとうございます。

資料を拝見させていただきました。一日の平均利用者減少の要因等については気になるころではありますが、平均介護度を維持されており、重度化予防のためのサービスが提供されていることが分かりました。また、事業内容は季節に応じたプログラム、地域交流が行われており創意工夫されていると感じました。

次回、非常災害時における平時の取組み(通常、避難訓練は5月11月なのではないでしょうか)感染症の予防対策及び対応に関する取組み、介護事故発生防止のための取組みについてご報告いただければと思います。

事務局より

ご意見ありがとうございます。

地域との交流におきましてはご報告させて頂いた講座だけでなく、今後も地域密着型通所介護として新しい企画を考え地域にとって身近な通所介護事業所となれるよう努力していきたいと考えております。

避難訓練につきましては、洪水と地震における津波を想定して年2回実施しております。実施予定日を5月と11月に設定しているのは、利用者様の体調を考慮し暑い時期、寒い時期を避けて実施すると共に、企画の際は毎回実施する曜日を変えながら、どの利用者様も訓練に参加することが出来るように心がけております。

また、感染症予防対策に関しては、毎朝の職員の検温、定時による施設内の消毒、利用者様は来所時に手洗い、うがいをしてから座席へと誘導させて頂いております。詳細につきましては次回令和3年度第2回運営推進会議にてご報告させていただきます。

以上